

豊中らしさを創る

無所属

豊中市議会議員

# 温故創新

駅・街角での3秒間の出会いを、無限大の関係に！日々の活動などはホームページで。

まつおかあきみち

## 松岡信道と、豊中新時代へ！



56号です。豊中の歴史を学べる保存版です。コロナ編ですが、しっかり頑張ります。

市民のみなさんとスクラム、旧態依然としたしがらみにタックル、温故創新でトライ！を合言葉にゴールへ向かって走ります。

### ワニの化石・縄文・弥生時代

温故創新では豊中市史を主な参考資料として、豊中の史実を取り上げ、議会では市史に基づいて「豊中らしさを創る」提案をしてきました。歴史を俯瞰すると、現代に残された課題や未来へ進むべき道標が見えてきます。思わず「そうやったんか」と声にしてしまう集大成ですので、ぜひ多くの人と共有していただきたいです。

#### マチカネワニが生息

約45万年前の豊中市には全長7mのワニが生息していました。国登録記念物となっているマチカネワニ化石は大阪大学総合学術博物館にあり、全身骨格を確認できた日本唯一の事例です。

#### 縄文時代〜地域南部は海底

約5千年前の豊中は曾根より南部は海の底でした。穂積遺跡では貝類や魚類の化石が発見されています。北部の千里川流域の遺跡群では矢じりや土器が出土しています。

#### 弥生時代〜紛争の証を残す

稲作が始まって余剰米が蓄積されると貧富の差が生まれ、ムラを束ねる指導者が出現します。ムラの祭りなどで使われたとされる原田神社の流水文銅鐸は府指定文化財です。ムラとムラは争い、勝部遺跡からは紛争の証拠である矢じりが刺さった遺体と木棺墓が出土して、全国的に注目されました。

### 古墳・奈良・平安時代

#### 区内式土器〜卑弥呼の時代

弥生時代末期から古墳時代にかけてつくられた土器で、昭和9年に発見された庄内の地名を命名された日本の考古学上、有名な土器様式の一つです。

#### 古墳時代〜世界遺産と繋がる

桜塚周辺には36基の古墳が築かれました。現存する5基のうち大塚古墳から出土した甲冑は国指定重要文化財です。豊中の古墳群は、世界遺産である百舌鳥・古市古墳群と親密な関係にありました。また、豊中北部地域には渡来人から伝わった須恵器の生産地として、多くの窯跡群が残っています。

#### 奈良時代〜万葉集に詠まれる

奈良時代には日本最古の和歌集である万葉集に「玉かつま鳥熊山の夕暮れにひとりか君か山路越ゆるむ」と、現在の地名が詠まれています。後世の和歌集には待兼山が詠まれていることから、当時は風光明媚な景観が広がっていたことが目に浮かびます。

#### 平安時代〜春日大社の荘官

摂関家から春日大社に寄進された荘園が、現在の緑地公園から江坂にかけて広がっていました。その荘官として赴任した今西氏の屋敷が現存し、国指定史跡となっています。800年以上、53代にわたって今も居住している屋敷としては日本唯一の史跡です。

### 鎌倉・室町・戦国時代

#### 鎌倉時代〜承久の乱発端地

椋橋総社の由緒書によると、豊中市庄本町は後鳥羽上皇の寵姫であった亀菊の所領でした。その椋橋荘に幕府が地頭を配置したことを巡って、後鳥羽上皇と北条義時が対立し、承久の乱(1221年)が勃発しました。今年80年の節目であり、来年の大河ドラマは北条義時を中心に描かれます。

#### 室町・戦国時代〜信長来たる

荒木村重討伐では、鎌倉時代に築城された原田城が織田信長の陣城となり、信長は刀根山城に入りました。

この頃、明智光秀の娘が前述の今西氏に嫁いでいます。縁戚関係のせいか、本能寺の変から五日後に出された明智光秀の禁制が残されています。

その後、今西家で生まれた明智光秀の孫娘である大藏姫が、森蘭丸の弟と結婚します。森蘭丸は信長とともに本能寺の変で明智光秀によって討たれており、戦国乱世を感じさせます。

豊臣秀吉の天下となり、太閤検地が行われました。この名残として、池田市内の豊中市石橋麻田町が飛地になっています。また、大阪国際空港の敷地内には伊丹市、池田市、豊中市の土地が混在し、豊中市内の池田市飛地の中に豊中市があるという全国的にも珍しい二重の飛地が見られます。

動画による情報配信をはじめています。ホームページ(<http://matsuoka-akimichi.net>)より、akimiChannelをご覧ください。

メールマガジンを発行しています。ご希望の方は [office@matsuoka-akimichi.net](mailto:office@matsuoka-akimichi.net) までお知らせください。

# 分割統治された江戸時代

江戸時代になると、大阪城に近い豊中周辺は反乱の危険を避けるため、天領（幕府直轄地）に加え、藩領、公家領、旗本領などを入り交じらせることで統治されました。

## 麻田藩主の青木一重 1615年

そのような中で、唯一の大名として本拠を置いたのが青木氏でした。約一萬石の外様大名ながら、256年間14代にわたって麻田藩主を務めました。国替えが当たり前の江戸時代には珍しく、青木家は現在にも続いています。

## 大阪城硝蔵弾薬庫 1733年

大阪城の城下町で火事が頻発したことを受け、弾薬庫を大阪城から離れたところに移す必要がありました。当時の長興寺村や寺内村には池が多かったことから、硝蔵が建設（現在の服部緑地円形花壇の北側）され、大阪城から淀川、神崎川、天竺川を通じて水運で輸送して保管し、製造もされました。

## 伊藤若冲と吉野五運 1788年

天明の大火により住まいを焼失し、失意と窮乏に陥った伊藤若冲を世話したのが薬種問屋で豪商の吉野五運でした。吉野五運は西福寺（豊中市小曾根）の有力な檀家であったことから、若冲は一年ほど身を寄せました。五運と住職に依頼され、若冲が西福寺に寄贈した襖絵は国指定重要文化財です。

# 明治時代に豊中村が誕生

## 初の国産ビール醸造 1872年

明治5年、桜井谷村出身の渋谷三郎氏によって、初の国産ビールが販売されました。瓶にコルクで栓をした「渋谷ビール」は、高価であり、苦味が受け入れられませんでした。ほとんど店頭にも置いてもらえず、わずか十年で醸造所は閉鎖しました。その後も技術をもった従業員がビール醸造に携わり、明治20年前後に現在の大手メーカーの前身となる会社が誕生しました。渋谷三郎氏を顕彰し、来年の国産ビール販売150周年にあわせて、豊中にも地ビールが登場します。

## 合併で豊中村が誕生 1889年

明治22年、摂津国豊島郡新免村、南轟木村、山ノ上村、桜塚村、岡町村が合併し、豊島郡の中心ということから、「豊中村」と命名されました。

## 新田村に学校が新築 1900年

明治33年、今となっては府指定文化財である府内最古の現存する木造校舎が建設され、1973年まで使われました。

## 慶應義塾を豊中に誘致 1901年

明治34年に豊中村長に着任した渡辺安太郎氏が、阪急創始者である小林一三氏に宛てた手紙が残されています。手紙には「慶應義塾敷地買上ノ件、今般漸ク終了ヲ告ケ」とあり、誘致のため土地を用意したことがわかります。

# 箕面有馬電気鉄道開通 1910年

明治43年には梅田〜宝塚、石橋〜箕面を結ぶ現在の阪急電鉄が開通しました。宝塚劇場をはじめ、沿線の娯楽施設とともに住宅開発が進められて豊中の発展に寄与し、日本の郊外開発の典型モデルとなりました。

当初は服部駅と岡町駅の2駅でしたが、まもなく蛍池駅が設置され、明治45年に曾根が設置されました。

## 栄華を極める大正時代

### 萩の寺が曾根へ移転 1912年

大正元年、地域の繁栄を願う小林一三氏の肝入りで、中津にあった東光院萩の寺（735年行基開創）が別院のあった曾根へ移転しました。当時1200年の歴史ある寺院が移転することは想像を絶する出来事であったでしょう。大正3年元旦には当時の霊場第一番札所の毘沙門天も祀られるようになりました。ちなみに、宝塚少女歌劇団のこけら落とし公演が行われたのも同日でした。

### 豊中駅と豊中グラウンド 1913年

大正2年、当時は日本一と言われた豊中グラウンドが開設され、豊中駅が設置されました。4年には高校野球、7年には高校サッカー・ラグビーの第一回全国大会が開催されました。現在は「高校野球発祥の地記念公園」が整備されており、当時は米騒動で大会中止になったことも知ることができます。

豊中市の人口は40万人、年間の当初予算は全体で過去最高の3,029億円に達し、今のところ黒字を維持しています。

**【市政報告会のご案内】**

下記のとおり開催させていただきますが、コロナ禍の事情を鑑み、申込制とさせていただきます。ご了承ください。

日時 令和3年10月30日(土)  
9時半～11時

場所 新千里南町会館1号室  
(新千里南町2-12-1)

費用 無料 途中入退室自由

申込 左記までご連絡ください。

**【略歴】**

しんでん幼稚園  
市立南丘小学校  
市立第九中学校  
府立北野高校  
同志社大学法学部政治学科  
大阪府信連(JAバンク大阪)

**【議員歴】**

2007年	2,971票	24位当選
2011年	5,457票	2位当選
2015年	6,024票	5位当選
2018年	市長選挙落選	議員失職
2019年	8,379票	3位当選

総務常任委員会  
南部地域活性化調査特別委員会  
議会報編集委員会

**【ボランティア】**

豊中ラグビースクール、豊中BBS会(更生保護団体)、豊中青年会議所、少年野球連盟サンマテオ交流親善使節、災害時帰宅困難者体験訓練実行委員、鳥熊山緑地協議会、蛍池ハロウィンバル、校区防災組織、NPO 法人理事など多数



あなたの暮らしの顧問として、ぜひ、松岡をかかりつけの議員にしてください。



**大学と病院が整備1917年**

大正6年には刀根山療養所（現大阪刀根山医療センター）が設置され、大正8年には大阪医科大学予科（現大阪大学）が大阪市内から移転しました。

**財界人にも人気の住宅街**

沿線の住宅開発も進み、財界人も住まう地域となり、樺本チェインの創業者や蚊取り線香で有名な大日本除虫菊の創業家などもお住まいになったそうです。また、国登録有形文化財である西山家住宅が現存し、庭園は国指定名勝となっています。

**大正モクラシーと豊中**

大正12年、庄内村で住民による庄内駅の設置運動が起きました。しかし、田園が広がる低湿地帯であった庄内は、阪急電鉄による住宅開発は考慮の外で、実際に庄内駅が設置されるのは約30年後の昭和26年でした。

中津に設置予定であった府立第十三中学校を豊中に誘致する動きがあり、大正13年に豊中中学校（現豊中高校）が設置されました。また、女子教育への要求も高まり、大正15年に梅花高等女学校が現在地へ移転しました。

**激動の昭和がはじまる。**

**豊中村↓豊中町↓豊中市1927年**

昭和2年、宅地開発とともに人口が増加し、豊中町となりました。さらに昭和11年には麻田村、桜井谷村、熊野田村

twitter(matsuokaakimich)に加え、facebook、Instagramでも情報発信中！みなさんのフォローをお願いします。

と合併し、豊中市が誕生しました。

**手塚治虫氏の生誕1928年**

昭和3年、漫画の神様である手塚治虫氏が豊中で生まれました。作品『スリル博士』に登場するセント・ユダ教会と酷似しているカトリック豊中教会（国登録有形文化財）は昭和14年に創建されました。

**西村真琴氏と三義塚1932年**

昭和7年、東洋初の人間型ロボット『学天則』を開発した西村真琴氏は、中国の魯迅とも親交があり、上海から鳩を豊中の自宅に連れ帰りました。その鳩を埋葬した三義塚が中央公民館のそばに今も現存しています。

**大阪星岡茶寮オープン1935年**

昭和10年、陶芸家、美食家で有名な北大路魯山人氏が曾根に茶寮を開き、大阪の政財界の交流の場になりました。同12年、住友化学工業の役員であった羽室氏が原田城跡を自宅として買い取りました。旧羽室家住宅は国登録有形文化財であり、原田しろあと館として保存され、現在利用されています。

**庄内村↓大阪市？↓庄内町**

同じく昭和10年、庄内村で大阪市への編入運動が起こりました。主な原因は、庄内駅の設置が進まない一方、現在の国道176号線が開通し、大阪市との人流が大きくなったためです。日中戦争がはじまると、この運動は実らず、昭和14年、庄内町となりました。

温故創新を受け取ってください、ありがとうございます。記事のリクエストがあれば教えてください。また受け取ってくださいね。

**大阪第二飛行場が開場1939年**

昭和14年、現在の大阪国際空港となる大阪第二飛行場が整備されました。戦時下となり、翌年には軍用指定を受け、戦後は米軍に接収され、昭和33年に返還されるまでイタミ・エアベースとなりました。

**豊中市立高等女学校1941年**

昭和16年、市立豊中高等実践女学校が母体となって市立高等女学校が創立され、同18年には現在の第二中学校の地に移りました。戦後は新制高校への移行を試みましたが、同23年に不認可となって廃校し、生徒は桜塚高校と豊中高校に移籍しました。

**戦争の惨禍、豊中空襲1945年**

昭和20年、大小あわせて6回の空襲を受け、死者575人、重軽傷895人、行方不明17人、全焼全壊2千4戸、半焼半壊967戸、被災者1万2千588人という大阪市、堺市に次ぐ被害でした。

**昭和の大合併で拡大1947年**

昭和22年、中豊島村・南豊島村・小曾根村を、28年に新田村大字上新田を、30年に庄内町を編入して現在の豊中市域となりました。戦後復興の中で形成されたパズルのような町です。

**東洋一の豊中競輪場1950年**

昭和25年、豊中市は競輪開催指定都市となり、服部緑地に東洋一の競輪場が建設されましたが、周辺地域の治安の悪化などから、5年ほどで廃止とな

学生の方に・・・社会勉強のために市議会に来ませんか？ 議会インターンシップ、子どもと関わるボランティアも募集しています。

氏名(匿名可)と連絡先をお伝えください。

TEL: 090-5675-4980

FAX: 06-6871-0775

Mail:office@matsuoka-akimichi.net

〒560-0084 豊中新千里南町 2-7-12-201

※せっかくご連絡いただいても、ネット環境の不具合やFAXの印刷不鮮明などで、お返事できない方がいらっしやいます。恐れ入りますが、一週間以内に返信がない場合、再度ご連絡いただければ幸いです。

※豊中市議会会派無所属・議会改革として編集、発行しており、お問い合わせは上記までお願いいたします。なお頒布にあたっては、政務活動費を利用させていただきます。

**【お知らせ&お願い】**

- 松岡のミカタになってくださる方をお願いしております。  
左記まで氏名と連絡先をお知らせください、会報を郵送させていただきます。
- 活動経費として、皆様からのご厚志〈政治献金〉をいただければ幸いです。  
ビール1杯、スイーツ1皿分で結構です、ご支援よろしく申し上げます。  
例えば 松岡の活動支出の目安として、会報郵送費 約50万円/年、新聞折込代 約70万円/回、選挙積立 約70万円/年などがあります。  
※ご厚志をいただいた方には収支報告を年に一度させていただきます。  
※その他(交通費、通信費、事務費など)かかる経費の多くを報酬より自腹で支出しておりますので、ご厚志を充てさせていただきます。
- お住いの向こう三軒両隣、マンションの集合ポストへ「温故創新」を配布して下さる有志の方を募集しています。ご協力よろしくお願いいたします。
- これまでの職歴を活かし、不動産売買、住宅ローン、リフォーム、生損保のご相談があれば承ります。セカンドオピニオンとして、お役に立てれば幸いです。

り、陸上競技場へ改造されました。戦後復興に必要な不可欠な財源として公営ギャンブルはその後も継続し、府内15市で共同開催の競艇事業は現在にも続いています。これを財源として、市内小中学校の整備が進みました。

### 三島由紀夫氏の小説1950年

昭和25年、三島由紀夫氏が豊中を舞台にした小説『愛の渇き』を発表しました。主人公は三島の叔母である江村重子氏をモデルに描かれ、作品の舞台は一万坪の「甲山園」という農園（現在の服部霊園（旭ヶ丘団地）です。「甲山園」の消滅は、ここから始まる千里丘陵の大変貌を象徴しています。

### 大阪音楽大学が移転1954年

昭和29年、歴史ある大阪音楽大学が庄内に移転し、現在は廃止されていますが、昭和33年には付属高校が新設されました。平成元年にはオペラハウスを設置、創立100周年には博物館を新設され、和楽器所蔵数は世界一となっています。

### 円形花壇の由緒1959年

昭和34年、皇太子殿下（現在の上皇陛下）御成婚を記念し、服部緑地の中央に円形花壇が整備されました。

### スーパー「シロ」開業1961年

昭和36年、庄内駅前にスーパーマーケットという業態でシロが開業し、名古屋の岡田屋、東京のフタギと合流して、ジャスコの源流となり、現在のイオングループを形成しています。同年にはライブが豊中で一号店を開業し、同39年には日本初のショッピングセンターとしてダイエー2号店も庄内にオープンしました。大型小売店の登場は消費者の行動に影響を与えました。

### 千里ニュータウン1962年

昭和37年、経済成長によって人口過密となった大阪市内の住宅不足を解消するため、日本で初めてのニュータウンとして建設され、大阪万博に先駆けてまちびらきました。千里中央の商業地区に地域冷暖房システムが導入され、千里中央公園に昭和天皇が行幸されました。

### 姉妹都市提携1963年

昭和38年、カリフォルニア州サンマテオ市と姉妹都市提携を締結しました。両市が空港に近い町ということ、豊中を訪れたアメリカ人留学生の父親が同市の議員であったことがきっかけです。海外都市交流は全国で1,600件を超えていますが、50年の歴史ある交流は71組しかありません。現在は姉妹校提携も進められ、オンラインを中心に小中学校の交流が行われています。

### コナミの創業地1969年

昭和44年、豊中市上津島で現在のコナミホールディングスが創業しました。瞬く間に急成長され、会社は移転しましたが、現在でも創業家のご自宅は当時のまま保存されています。ゲームソフトで有名なコナミですが、コナミスポーツが令和三年度より豊中市の屋内体育施設の指定管理者となりました。今後はeスポーツの分野など、さらなる連携を模索してまいります。

### 北大阪急行が開通1970年

江坂く万国博中央口で運行しました。

### トイレットペーパー騒動1973年

昭和48年、石油危機をうけて政府が「紙使用の合理化」を呼びかけました。千里中央の現ピーコックスストアにトイレットペーパーを買い求める消費者が殺到する様子が報道されたことが発端となり、全国的な現象となりました。

### 兄弟都市提携1974年

昭和49年、沖縄市（当時のコザ市）と兄弟都市提携を締結しました。豊中市に住む沖縄戦の戦没者遺族へ霊石とハイビスカスが送られたことがきっかけです。また、沖縄が本土復帰する準備のため、コザ市は延べ100人以上の職員を豊中市に派遣し、新憲法下の地方自治制度を学びました。

### ローソン1号店オープン1975年

昭和50年、新しい小売業の業態として、南桜塚にローソン1号店がオープンしました。オープン当初は市内の小売店から猛反対があったようですが、フランチャイズ形式で一気に全国に広がりました。

### ソビエト連邦総領事館1977年

昭和52年、日ソ間合意（1970年）により、在大阪総領事館が設置されました。現在はロシア総領事館となっていますが、かつてはロシア人学校も併設されていたそうです。東京都23区及び政令指定都市を除いて、外国公館が所在する都市は豊中市だけです。万博と大阪国際空港の賜物と言えるでしょう。

### 最大人口41万人1987年

昭和62年、人口が最大となり、その後は38万人まで減少しましたが、現在は40万人まで増加しています。

### 大阪モノレール開業1990年

平成7年、大阪府内最大の被災地となり、死者11人、重軽傷者2千496人、全壊657戸、半壊4千265戸、一部損壊3万2千256戸という被害でした。

### 公文公記念館1998年

平成10年、旧公文邸が記念館として一般公開されました。「公文式」創始者である公文公（くもんとおる）氏は、豊中の教室で指導されていました。

### 財政非常事態宣言1999年

平成11年、震災復興のために財源が枯渇し、宣言が解除される2013年まで長期にわたる非常事態となりました。

### 市議会選挙初当選2007年

平成19年、最年少26歳で議員となり、財政再建に尽力しました。当時は財政調整基金が9百万円しかありませんでした。（令和2年度末84億円）

### 初の名誉市民2011年

平成23年、ノーベル賞受賞者の南部陽一郎氏（故人）、その後は映画監督の山田洋二氏、ミュージシャンの松本孝弘氏が名誉市民とられています。

### 中核市へ移行2012年

### 森友学園問題2016年

### 大阪北部地震2018年

議員という進路選択があってもいいと思います。キャリア教育や様々な場面でお話させていただきますので、お申し付けください。